

せいきょう連ニュース

co-op 岡山県生活協同組合連合会 TEL : 086-230-1315

会員生協トピックス

おかやまコープ

コープ総社東がオープンしました



コープ総社東外観

2023年8月の火災により休業していたコープ総社東が、7月17日にオープンしました。末永く愛されるお店を目指し、鮮度・品質・おいしさを徹底的に追求して「安全・安心」と「楽しさ」をお届けしてまいります。

「平和のひろば2026」を開催しました

7月25日、オルガホールで「平和のひろば2026 ～笑顔でつなぐ平和のバトン～」が開催されました。「アップダウン」による原爆体験伝承漫才や、組合員活動グループ 水島啓至統括によるNPT再検討会議への生協代表団派遣報告などが行われ、平和について共に考えるひとときとなりました。



水島統括による報告

「令和8年熊本地震緊急支援募金」に取り組みます



店舗募金箱

7月28日に熊本地方を震源とする地震があり、熊本県内各地に甚大な被害をもたらしました。おかやまコープでは、被災地の早期復旧と被災された方の生活再建に向け、9月末まで「令和8年熊本地震緊急支援募金」に取り組んでいます。寄せられた募金は、日本生活協同組合連合会を通じて義援金として被災者された方へ届けられる他、支援金として被災地支援のための活動等に活用されます。

コープステーション上中野に常設型フードドライブを開設



開設式の様子

8月3日（月）、NPO法人フードバンク岡山と協働して、宅配商品の受け取り拠点である「コープステーション上中野」（岡山市北区上中野）に常設型のフードドライブを開設しました。常設型フードドライブの開設は、コープステーション茶屋町、邑久、連島、桜が丘、総社に続き6カ所目で、岡山市内のコープステーションでは初めてとなります。

岡山医療生協

平和のつどい夏に145人が参加し、 平和について考えました

8月1日、平和のつどいが開催され、カクワカ広島共同代表の田中美穂さんの講演や元高校生平和大使の佃和佳奈さんの活動報告を聞きました。身近なこととして平和を考え、活動に取り組むようになったことを聞き、平和を考えるきっかけづくりや活動への関心をもってもらうための取り組み方について学ぶことができました。

東山中学校ボランティア部から、東山原爆慰霊碑清掃のお話や活動から「身近な人を笑顔にすることが平和につながる」ことを報告していただき、岡山医療生協の平和社保研修で沖縄に訪れた報告では、現地での見学や研修の大切さを学びました。ひとりひとりが「平和」について考えるきっかけと伝えることの大切さを確認できた「つどい」となりました。



平和のつどい



東山中学校ボランティア部

倉敷医療生協

「平和企画」アフターイベントに62人



「倉敷医療生協2026平和企画」のアフターイベントと原水禁世界大会参加者の壮行会が、7月29日医療生協会館で開催され、組合員・職員62人が参加しました。

被爆者の豊田富士子さん（96歳）の被爆体験を聴き、参加者からは「様子が目に浮かび涙、お聴きできて大変力になった」「豊田さんの体験を職場や家族に伝えたい」などの声が寄せられました。

5年目を迎えた 「核兵器廃絶・平和の鐘つき」

倉敷医療生協の活動エリアでは、倉敷市の水島緑地福田公園と藤戸寺、矢掛町の大通寺で毎年8月6日に核兵器廃絶と恒久平和を願う鐘つきが取り組まれています。

5年目を迎えた大通寺会場では、主催の矢掛支部をはじめ近隣の3支部の組合員や職員合わせて17人が集い、原爆投下時間8時15分からの鐘つきと黙祷、一人ひとりの平和への思いを語り交流しました。境内には、広島市より譲り受けた被爆2世のアオギリが夏空に向かって伸びています。



こくみん共済 coop 岡山推進本部（岡山県労済生協）

岡山県労働者共済生活協同組合 第69回通常総代会 および こくみん共済 coop 岡山推進本部 第9回組合員代表者会議を開催

2026年7月30日（木）に岡山コンベンションセンターにおいて、「岡山県労働者共済生活協同組合 第69回通常総代会」および「こくみん共済 coop 岡山推進本部 第9回組合員代表者会議」が開催されました。

総代・組合員代表者数145名（本人出席95名、書面議決書50名、委任状出席0名）出席のもと開催され、審議の結果、提案された議案・議事に関してすべてが採択され、盛会のうちに閉会することができました。



児玉専務理事

2026年度は「中経2029～Action&Challenge～」の初年度となっています。日常から加入・更新・変更・共済金請求等のあらゆる組合員接点場面において、「漏れなく齟齬なく丁寧に、心を込めて共済金をお届けしたいとの思い」を実感いただける体験への変革と創造に挑戦していきますので、引き続き事業と運動へのご理解・ご協力をお願いいたします。



原田理事長

岡山県学校生協

モニター組合員交流会を開催しました （参加モニター 18名）

2026年7月18日におかやま西川原プラザにて、モニター組合員交流会を開催しました。

学校生協の事業活動や共同購入商品について、各職場の状況を確認し、利用拡大に向けた課題への対応策や押し商品について幅広い提言をいただきました。



津山医療生協

LINE公式アカウントを作成

津山医療生協では2026年6月にLINE公式アカウントを作成しました。

総代会の6月20日に総代に案内を配布したのを皮切りに班会などでも積極的に宣伝し、7月末現在、友だち登録が100人弱まで増えました。このアカウントを利用して、診療所の休診・代診のお知らせ、行事の案内、機関紙など役立つ情報を発信しています。今年の方針の1つ、デジタル化推進に基づき、これからも友だち登録を進めていきたいと思っています。



岡山大学生協

岡山大学オープンキャンパス開催

8月7日(金)～9日(日)にかけて「岡山大学オープンキャンパス2026 (来学方式)」が開催されました。

岡山大学生協学生委員会C.C.C!のメンバーが、大学入試課と共に「学生相談会ブース」、「お部屋探し相談ブース」を設置するとともに、岡山駅での道案内を行い、生協の資料も7,000部近くを配布しました。

生協主催の「お部屋探しの説明会」にも264組の方が集まり、多くの高校生・保護者さまにご参加いただきました。



岡山駅・キャンパス内での道案内



お部屋探しの説明会

就実生協

健康チェックイベント 「共済ほけんしつ2026」実施

就実生協学生部seed5では共済活動の一環として、組合員の健康チェックイベント「共済ほけんしつ2026」を7月に開催しました。

①体脂肪・肌質測定、②握力測定、③ベジチェック（野菜摂取レベル測定）の3つのブースを巡り、自分の健康状態を気軽に知ることができる企画です。期間中は271名が参加し、そのうち102名が全コーナーを完走しました。完走者には野菜ジュースをプレゼントし、多くの学生が楽しみながら健康への関心を深める機会となりました。日頃の生活習慣を振り返るきっかけづくりとして、学生同士の交流も生まれる充実した取り組みとなりました。



りんご・みかん生産者との 交流会を開催しました

7月3日まびいきプラザにて、「おもちゃのカンヅメ〜りんご・みかんの生産者さんと交流しよう〜」を開催しました。

生産者の方々が撮影された圃場の写真や作業動画を見ながら、りんごやみかんが手元に届くまでにどのような工程があるのか、最小限の農薬でどのように工夫して育てているのか、わかりやすく説明いただきました。みかんの圃場は傾斜地が多く、草刈りは人力で行わなければいけないとのことで、感謝の思いでいっぱいになる交流会でした。



三井造船生協

「ひなたぼっこ荘内」夏祭り開催！

8月10日（月）、デイサービス「ひなたぼっこ荘内」にて夏祭りを開催しました。輪投げや魚釣りゲームなど、夏祭りならではの催しをご用意し、皆さまに挑戦していただきました。「入った！」「釣れた！」と元気な歓声があがり、終始あたたかい笑顔と笑い声に包まれました。ご利用者の皆さまと職員が一緒になって楽しむ、にぎやかで素敵なひとときとなりました。



岡山県生協連 第67回通常総会開催報告

6月30日（火）オルガホールにて、岡山県生活協同組合連合会第67回通常総会が開催され、代議員総数46名中46名（実出席36名、書面出席10名）および11会員生協中11会員が出席し、2025年度事業報告・決算、2026年度事業計画・予算、役員補充選任、監事監査規則の改定の4議案全てが賛成多数で可決されました。



田中会長理事

開会にあたり、田中 照周会長理事から挨拶があり、昨年度は国際協同組合年の取り組みを進め、県内のさまざまな協同組合との連携強化のきっかけとなったこと、被爆・戦後80年での平和の取り組みが、不安定化する情勢の中でも着実な広がりを作れたこと、この4月にはNPT再検討会議への生協派遣団の一員として県連とおかやまコープから水島 啓至さんを派遣したことが述べられ、水島さんから一言報告がありました。この総会を機にこうしたつながりの強化や学習をさらに進める機会としていきたいと思います、と呼びかけました。

来賓として、岡山県県民生活部くらし安全安心課課長 大村伸枝様、日本生協連中四国地連事務局長 岡崎英輝様にお越しいただき、大村課長からは伊原木県知事からのメッセージ、岡崎事務局長からは連帯のメッセージをいただきました。

議案の一括提案後、議案討論が行われ、議案を深める形で、3名の代議員から、地域と協同した活動や平和の取り組みについて発言がありました。

- 三井造船生協 久留島 愛子さん
「地域と共に歩み、未来を築く～三井造船生協家庭会活動」
- おかやまコープ 村上 利知巳さん
「次世代へ、平和の想いをつなぐ」
- 倉敷医療生協 今城 由佳さん
「日本国憲法公布80年「平和企画」～今こそ考えよう 平和と人権」



大村課長



岡崎事務局長



久留島さん



村上さん



今城さん

総会終了後、田中会長より補充選任された新理事の児玉 博寿氏（岡山県労済生協）、同じく新監事の吉本 知春氏（こくみん共済coop）の紹介がありました。

《役職員学習会》

「生協法改正要望について」

総会終了後、役職員学習会を開催し、2028年の生協法改正に向けた論点と生協側から厚労省に要望していく内容について日本生協連 執行役員渉外広報本部長 松本 圭史さんに講演をいただきました。生協が地域社会になくてはならない存在になってきていることを踏まえた法案のあり方について、現状認識と要望案の背景などを学びました。



2026年度消費者月間講演会が開催されました

6月6日（土）、消費者ネットおかやまと岡山県消費者団体連絡協議会共催、岡山県の後援で2026年度消費者月間講演会がオルガホールとオンライン配信にて開催され、88人（会場39名、オンライン49名）が参加しました。

岡山県消団連の近藤幸夫代表幹事の開会挨拶の後、岡山県消費生活センター所長 龍田裕典さんから、令和7年度の相談状況の報告があり、相談件数全体は7,028件で前年比10%増、あらゆる年代で増加したこと、若者からの相談ではエステや副業などの増加が特徴的で、高齢者は化粧クリームやダイエットサプリなどに関する相談が多かったことが報告されました。合わせて、減らない定期購入や光回線の契約などのトラブル事例と被害に会わないための注意点などが報告されました。



龍田氏

メイン講演

「なぜ人はだまされるのか？」 ～潜入取材で見た詐欺・悪質商法の手口と対策～」

今年度は、マスコミ等でもおなじみの「詐欺・悪質商法に詳しいジャーナリスト」多田 文明氏が登壇。悪質商法の勧誘現場やセミナー、詐欺電話などに自ら潜入した経験をもとに、実際のやり取りの音声やスマホ画面なども使いながらその手口を解説していただきました。

騙す側としては、目立つ広告で思い込みや誤認を誘う、読み落とすように利用者を誘導する、動画を見ただけで有料プランの契約とみなし請求をかける、など、人の心理や「そっと背中を押す“ナッジ理論”」などを巧みに悪用し、損をしたくない気持ちに付け込んだり、逆に人を安心させたり、「救い」の手を差し伸べたり、とさまざまな手を使ってくことを実例を交えて話されました。多田氏は出版物の他、ヤフーニュースやYoutubeなど多彩に発信を続けているので、そうした情報を得て常に知識を「アップデート」し、周囲への相談をいとわないこと、個人情報に流出を防ぐこと、自分を過信しないこと、などの心構えもお話していただきました。

アンケートでは、多くの方が高い評価をしていただき、「内容は怖くて深刻ですが、楽しく学ぶことができました」、「知識をアップデートしていくことの大切さを認識した」、「周囲の方にも伝えようと思います」などの感想をいただきました。



「ヘルスチャレンジ2026」に参加しよう!

たとえど 早寝・早起き・朝ごはん

健康早起き朝ごはん運動を知ろう！健康に過ごせるための生活リズムをととのえてみよう！

- 朝ごはんをたべよう
- 良い睡眠をとって早起きしよう
- 大きなお便り も大切



健康早起き朝ごはん
全国運動サイト

健康づくりの“秘訣”をみつけよう！

＜体の健康＞

- 毎朝どこにやる体操やストレッチ
- 階段を登ったり、近所へ歩いてお買い物
- 肉も野菜も好き嫌いしないでバランスよく食べよう
- よく噛んで、よくしゃべって、しっかりと歯と舌を使おう



＜心の健康＞

- ありがたうを1日1回つたえよう
- 寝の前でずっと笑って出がけよう
- スマホやゲーム離れの時間をつくる
- おしゃべりを楽しもう



子どもの心と体の健康
について
全国運動サイト 健康な生活
を過ごすためのヒント
をさがそう！